

しろい 議会だより



発行:白井市議会 編集:白井市議会だより編集会議 千葉県白井市復1123 ☎047(492)1111 FAX047(492)1629

なし坊
平成23年6月定例議会(第114号)

◆就任のあいさつ

議長 谷嶋 稔



副議長 素田 久美子



に、責任の重さを痛感しております。

今後、皆様様の信頼に応えられるよう議会改革を進め、より開かれた議会運営を図るため誠心誠意努力してまいりますので、一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

はじめに、3月11日に発生した東日本大震災において、亡くなられた方々に心より哀悼の意を表するとともに、被災された皆様からのお見舞い申し上げます。そして、被災された皆様一日も早く落ち着いた生活を取り戻されますことをお祈り申し上げます。

このたび、議員各位のご推挙によりまして、議長並びに副議長に就任いたしました。身に余る光栄と同時に

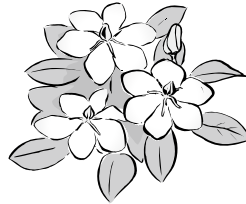
定例議会トピック

6月定例議会を、6月16日から7月8日まで、23日間の会期で開きました。

今議会では、地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正や一般会計補正予算など、議案6件が提出され、全て可決されました。

また、議員が提出した発議案3件については、1件が可決されました。

(審議結果一覧は3頁に掲載)



新常任委員会の構成

◎委員長 ○副委員長

白井市議会には3つの常任委員会があります。

議案や請願・陳情等は、それぞれ所管の常任委員会では審査や調査を行います。

文教 民生



○山本 武



◎長谷川則夫



○多田 育民



◎幸正 純治

総務



天下井 恵



血脇 敏行



松井 節男



素田 久美子



鳥飼 博志



石井 恵子



影山 廣輔



古沢由紀子



中村繁太郎



谷嶋 稔

環境 経済



○福井みち子



◎岩田 典之



鈴木 泰彦



植村 博



秋本 享志



石田 信昭



永瀬 洋子

印西地区環境整備 事業組合

多田 育民議員
秋本 享志議員
血脇 敏行議員

印西地区消防組合

長谷川則夫議員
石井 恵子議員
鈴木 泰彦議員

柏・白井・鎌ヶ谷 環境衛生組合

石田 信昭議員
福井みち子議員
植村 博議員
天下井 恵議員

一部事務組合などの 人事構成

千葉県後期高齢者医療広域連合

幸正 純治議員

議会運営委員会

岩田 典之議員

秋本 享志議員

(委員長)

石田 信昭議員

福井みち子議員

山本 武議員

幸正 純治議員

長谷川則夫議員

石井 恵子議員



9月定例議会は9月2日(金)からの予定です。詳しい日程は☎ 492-1111 内線 3511-3513 でお問い合わせください。

本会議で
審議した
議案

議案第1号 監査委員の選任について

議会選出の監査委員に古沢由紀子氏を選任するもの。

【主な質疑と答弁】

監査委員選任後も保護司の職務を行うことに疑問を感じるがどうか。

地方自治法では監査委員は常勤または短時間勤務職員と兼務することができないとあり、兼職禁止規定に抵触しないと判断しました。

市民からの陳情に対し議会運営委員会での発言は監査委員不適任ではと考えますがどうですか。

議員の考え方で発言したものと捉え、最適と考える人を推薦しました。

【主な討論】

◇反対◇

保護司と監査委員を両立するのは難しいと考える。

議長と違う会派から推薦されるのが好ましい。

議会運営の仕方、委員長としての采配に疑義を感じる。

議案第4号 白井市税条例等の一部を改正する条例の制定について

地方税法の一部改正に伴うもので、市民税、固定資産税にかかわる罰則、過料の引き上げが主なもの。

【主な質疑と答弁】

正当な理由なく申告をしなかった人に対して罰則

が設けられているが、基準はありますか。

罰則を適用する事例がなかったことから、基準は設けていません。

【主な討論】

◇反対◇

上場株式の配当所得、譲渡所得等に対する軽減税率の特例を2年延長すると高所得者優遇の税制となり、問題がある。

議案第5号 白井市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について

地方税法の一部改正により、引用条項の整理等を行うもの。

質疑、討論はありませんでした。

議案第6号 平成23年度白井市一般会計補正予算（第5号）について

歳入歳出それぞれ4、199万9千円を追加するもの。6月21日の集中豪雨により工業団地内の市道の一部が崩落したため、暫定復旧工事、本復旧に向けた測量委託料を計上。

【主な質疑と答弁】

大雨に対する基準を見直す考えがありますか。

現段階では50年確率の時間雨量50ミリの基準を設けています。ゲリラ豪雨に對しては定めがありませんので、今後、調査や検討を行います。

復旧工事の内容は。

崩落部分の補強は鋼板を打ち込むのが一般的ですが、業者が決定次第検討します。土留め工事、排水対策工事を行う予定です。

平成21年の工事施行中に軟弱地盤が判明し、擁護基礎工事を追加したいきさ

つがあったが、工事は万全であったのでしょうか。

地質調査を含めて設計を行います。

【主な討論】

◇賛成◇

安全な市道を復旧するという観点から賛成します。きちんと調査をし、地盤の強化や改良を含めて対応していただきたい。

議案第1号 地方消費者行政に対する国の実効的支援を求める意見書について

請願採択を受けて提出されたものです。

質疑、討論はありませんでした。

議案第2号 原発から撤退を求める意見書について

福島第一原発の事故を教訓に、原発からの撤退を決定し、エネルギー政策の転換を図るよう求めるもの。

【主な質疑と答弁】

日本において原子力発電は単純にエネルギーの面から捉えていますか。

エネルギーの問題であり、再生可能なものに置き換えるべきと考えています（提案者）。

再生可能エネルギーの開発と普及、促進がすぐに実現すると考えますか。

原発をただちにやめることはできないと思います。まず、撤退することを決断し、いつ撤退するかを示してほしい（提案者）。

原発技術は本質的に未完成で極めて危険と断言されたが、どのように考えていますか。

構造的な問題と捉えています。高熱を発生する核燃料に対して冷却水の供給が止まれば、燃料は溶けて

しまう。最悪の場合は炉自体が壊れてしまうという危険なものです（提案者）。

核融合型の発電について考慮しますか。

◇賛成◇

今行われている軽水炉型の原発撤退を求めています（提案者）。

【主な討論】

◇反対◇

原発を撤退した場合、生活がどのように変わるのかをつかんでの議論が必要。

◇賛成◇

一定の時期をもって撤廃するという意思をもって代替エネルギーを計画して行く時期に来ている。

議案第3号 子ども「年20ミリシーベルト」基準の引き下げを求める意見書について

子どもたちが受ける放射線量をできるだけ減らし、未来の健康を守るため、可否同数となったため、議長が否決と採択し、この発議案は否決されました。

【主な質疑と答弁】

引き下げを求めているが具体的な数値を示さない理由は何か。

原発事故がどのように収束していくのか不明で、年1ミリシーベルトにすべきかどうか自信が持てませんでした（提案者）。

【主な討論】

◇賛成◇

累積放射線量で100ミリシーベルトを受けると1、000人のうち5名が致命的ながんを発症して命を失うと国際放射線防護委員会が見解を発表しています。子どもたちのことを考えて対応していただきたい。

各常任
委員会で
審議した
議案

補正予算

議案第3号 平成23年度白井市一般会計補正予算（第4号）について

歳入歳出それぞれ1億7、354万9千円を追加するもの。主な歳出は北総鉄道値下げ支援補助金3、450万円、介護老人施設整備補助事業1億1、000万円など。

岩田議員他7名から北総鉄道値下げ支援補助金を削除する修正動議が提出されたが賛成少数により否決され、原案可決となりました。

●総務常任委員会

【主な質疑と答弁】

北総鉄道(株)への補助を提案するにあたって、線路使用料の問題を市長はどう考えていますか。

線路使用料等については、手続きをとり国の認可を受けた結果と考えます。

県のリーダーシップを市長はどう捉えていますか。

白井を含む沿線6市と県がリーダーシップを発揮して国や鉄道事業者に働きかけることが解決につながると考え、仕組みづくりについて色々な方と相談しているところです。

株主総会での市長の発言についてうかがいます。

6月28日の総会に出席し、議事の終了後議長に発

言を求め、増収対策や効率的な経営に努めサービス向上していただいていることに敬意を表し、白井市の補助金については6月議会に上程し議決に尽力していることを報告しました。その上で、合意期間後の公費負担なしでのさらなる値下げやアクセス特急の白井市内駅停車の実現をお願いしてきました。

【主な討論】

◇反対◇

線路使用料など、枠組みに疑義があり、これに対する税金投入には問題があります。市民の利益にもつながらないと思うので反対します。

◇賛成◇

行政サイドの審議資料の出し方など手続き上疑問があるが、内容には異議なく賛成します。

市長選の結果を見れば、市民は公金投入を支持したとみるべきです。

●文教民生常任委員会

【主な質疑と答弁】

地域密着型特定施設入居者生活介護の具体的な内容について。

高齢者向けの賃貸住宅に介護サービスがついた施設です。地域密着型は白井市民だけが入れる要件の施設となり、要介護の認定を受けた方が入所の対象となります。

介護老人施設整備補助事業にかかわる業者の補助申請までの経緯は。

公募により申請のあった事業所で、介護保険運営協議会の審査会で了承され県に補助申請をして内示がありました。

介護老人施設整備補助事業で利用希望者数の見込みは。

市民アンケート調査を行い、需要調査の中で市に必要な施設と位置づけしています。

私立保育園補助等事業の補助期間は。

平成22年までの3ヵ年で実施されてきましたが、更に1年間延長され、23年度となります。

私立保育園補助等事業の補助対象の工事内容は。

床暖房の工事、網戸の改修、排水溝の整備工事等になります。

文化財保存事業補助金について、神社の玉垣の補修で、玉垣は文化財に指定されているのか。

つけたり指定で、一体の文化財指定です。

文化財保存事業補助金の算出根拠は。

文化財関係に詳しい業者、技術に精通している業者から見積もりを徴収したものです。

討論はありませんでした。

●環境経済常任委員会

【主な質疑と答弁】

自治宝くじ助成事業補助金の各自治会等への周知方法について。

自治会ハンドブックに内容掲載しています。

緊急雇用創出事業に要する経費のうち、ふるさと産品開拓員と駐車場調査にかかる経費割合について。

ふるさと産品に関し人件費84万1千円。駐車場利用動向調査に415万円です。

駅周辺商業施設にかかる駐車場需要動向調査業務

委託料の委託内容について。

3通りの調査を実施する予定です。①時間帯別の駐車台数の推移調査、平均駐車時間。②駅周辺の商業施設の聞き取り、アンケート調査で来店者数、必要駐車台数の実態調査。③駅前商店街等への来店者にアンケートを行います。男女、職業、来店時間、駐車時間等について調査の予定です。

ふるさと産品に「白井のなし坊」をいろいろなかたちで活用できませんか。

なし坊マークは企画政策課で管理しており、申請・許可をしています。事業者によっては活用されていると思いますが、市ではシールを貼り宣伝しています。討論はありませんでした。

補正予算以外の
議案審議

●環境経済常任委員会

議案第2号 白井市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について

けやき台2丁目地区地区整備計画区域内における建築物の敷地、構造及び用途に関する制限を変更するため、条例の一部を改正するものです。

【主な質疑と答弁】

容積率、建ぺい率は。

市内で実施されている低層地域の建ぺい率は、通常40%、容積は80%になっております。

討論はありませんでした。



第1回臨時議会

議案第1号 専決処分（白

井市国民健康保険条例の
一部を改正する条例）の承
認を求めることについて

地方税法施行令の改正に
伴い、白井市国民健康保険
税条例を改正するものです。
質疑はありませんでした。

【主な討論】

◇反対◇

●国保に関する三課税を引
き上げるとは、一般会計
からの繰り入れをしないよ
うにという、国の通達の先
取りだと思っています。

議案第2号 専決処分（白
井市税条例の一部を改正す
る条例）の承認を求めるこ
とについて

地方税法等の改正に伴い、
東日本大震災による被災者
等の軽減を図る緊急対策で
す。

質疑・討論はありません
でした。

議案第3号 専決処分（平
成23年度白井市一般会計補
正予算（第1号））の承認
を求めることについて

5月22日執行した白井市
長選挙に関する費用です。
質疑・討論はありません
でした。

議案第4号 平成23年度白
井市一般会計補正予算（第
2号）について

地方議会年金制度廃止に
伴う経過措置としての給付
に要する費用、東日本大震
災に伴い建設中の白井コ
ミュニティセンターの建物
が一部損壊したことについ
て修繕に必要な市の負担額

についての補正です。

【主な質疑と答弁】

問 大震災とは別に工事に
問題はなかったのですか。

答 地震による影響でした。

問 耐震設計以下の揺れで
損壊がおきています。

答 耐震強度は建物が損壊
しないという判断です。

問 内部構造にも損傷はな
いか調べないのですか。

答 設計上耐震性に関わる

第2回臨時議会

平成23年度白井市一般会計
補正予算（第3号）につい
て

七次台小学校改修に
伴う基本設計委託料1、
291万5千円。通学区域
変更に伴い同校舎増築を行
うための実施設計委託料
2、551万5千円。仮教
室の増築を行う工事請負費
3、349万5千円の計7、
192万5千円の補正です。

【主な質疑と答弁】

問 なぜ当初予算ではなく、
この時期となったのか。

答 昨年の秋から、通学区
域審議会を開催し、3月2
日に答申を戴きました。東
日本大震災当日の3月11日
に教育委員会議で決定しま
した。設計金額や事業費の
算出が時間的に当初予算に
盛り込めなかったことによ
るものです。また6月定例
会の決定では震災の影響で
物流が滞っていることもあ

ものではありません。

問 工事請負契約について

答 不可抗力の場合請負業
者が過重な負担に陥らない
契約になっています。

【主な討論】

◇反対◇

●委員会に付託すべきで、
提案が荒削りです。

●不可抗力の内容について
は、解明されていません。
●金額が妥当であるか不明
です。



り、工期的に非常に厳しい
と考えました。

問 スクールバスを含めた
通学路の安全対策はどうし
ますか。

答 道路の新設や信号機の
設置は早めに対策を講じま
す。スクールバスについて
要望はございましたが、帰
宅の時間がまちまちで、シ
ルバー人材センターの方に
班編成をお願いし、登下校
に対応する形で教育委員会
議において決定しました。

問 5カ年計画の学級整備
計画と今後の整備状況をど
のように考えますか。

答 学校建設当時と現状で
は方針が変わってきていま
す。パソコン教室を作ると
か、少人数指導をするとか
の発想がなく各学年何人で
何学級という形で学校が建
設されてきました。学級当
たりの人数も変動していま
す。就学前の現状の人数と

転入者を含めた形で随時整
備をしてまいります。

問 増築する3教室の工法
はどのようなものか。

答 鉄骨造りで発注、建設
を予定しています。大山口
小学校では夏場大変暑かつ
たことを考慮して通風に配
慮した形を考えます。

問 清水口小学校に余裕教
室があるのに七次台小学校
に学区を変更したのか。

答 清水口小学校への学区
変更も検討をしました。西
白井3丁目、4丁目は七次
台小に近いことなどを考慮
しました。

問 校舎の新築と現校舎の
老朽化対策を同時に行うと
のことだが、耐震化対策を
急ぐことが先決ではないで
しょうか。

答 耐震化については前倒
しで行います。老朽化対策
は効率性、校舎の整合性を
図るため基本設計費を計上
しました。

【主な討論】

◇反対◇

●臨時議会を開催して議案
を審議するには提案の仕
方がずさん過ぎる。

●通学時における安全面に
不安がある。

●校舎の老朽化対策を盛り
込んだことは早計である。

◇賛成◇

●通学路対策など課題はあ
りますが、市民の利益を
第一に考え、工期も迫っ
ており賛成します。

●よりよい教育環境を子ど
もたちに与えていただき
たいと思います。

●通学区域審議会の役割、
人選に問題があると認識
しています。やむを得ず
賛成します。

議案等審議結果一覧表

○は賛成 ×は反対 ―は採決に不参加

		議案等 番 号	件 名	付託 委員会 名	審 議 結 果	各議員の賛否																				
						市民の声		公明クラブ			しろい政和					結ゆう SHIROI				市民自治 ネットワーク		自治と まちづ くり	日本 共産党	会派 まちづ くり	会派 新風	議長
						松 井	福 井	素 田	石 井	植 村	石 田	古 沢	長谷川	秋 本	血 脇	幸 正	岩 田	中 村	天下井	山 本	影 山	永 瀬	鳥 飼	多 田	鈴 木	谷 嶋
第一回臨時議会	市長提出のもの	議案 1	専決処分（国民健康保険条例の一部改正）	—	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	×	○	○	—		
		議案 2	専決処分（税条例の一部改正）	—	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	—		
		議案 3	専決処分（一般会計補正予算（第1号））	—	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	—		
		議案 4	一般会計補正予算（第2号）	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	○	×	×	×	×	○	○	—	
第二回臨時議会	市長提出のもの	議案 1	一般会計補正予算（第3号）	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	—		
第二回定例議会	市長提出のもの	議案 1	監査委員の選任	—	同意	×	×	○	○	○	—	○	○	○	×	×	×	○	×	×	×	○	○	○	—	
		議案 2	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正	環境経済	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	—		
		議案 3	一般会計補正予算（第4号）	各委員会	原案可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	—		
		議案 4	税条例等の一部改正	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—		
		議案 5	都市計画税条例の一部改正	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	—			
		議案 6	一般会計補正予算（第5号）	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—		
	議員提出のもの	修正動議	一般会計補正予算（第4号）	—	否決	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	—			
		発議 1	地方消費者行政を充実させるため、地方消費者行政に対する国による実効的支援を求める意見書	—	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—		
		発議 2	原発からの撤退を求める意見書	—	否決	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	—	×	○	○	○	○	×	×	—		
		発議 3	子ども「年 20 ミリシーベルト」基準の引き下げを求める意見書	—	否決	○	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×		
	請願	請願 3	地方消費者行政を充実させるため、地方消費者行政に対する国による実効的支援を求める意見書提出を求める請願	環境経済	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—		

市政のここが知りたい

17人(33項目)の質問があり、その要約を掲載しました。詳細については、図書館・公民館図書室で会議録をご覧ください。

幸正 純治議員

新市長の市政方針

問 市長選で他候補の掲げた施策の中にも視点の違った有効なものもあった。安定を標榜するなら、それを取り込むくらいの度量が必要と思うが。

答 市民のために施策については、当然取り組むべきものは取り組んでいきたいと思っています。

問 議会との対話の前には議会への情報開示が前提になると思うが。

答 情報開示は重要な事であり議会との十分な協議と意見交換を行いながら問題

松井 節男議員

20mSvは、市民60人の命を奪う

問 ICRP（国際放射線防護委員会）によると累積で100mSv（ミリシーベルト）被曝すると、死に至る確率は0.5%増加。被害は放射線量に比例すると20mSvでは0.1%に

24時間地域巡回型訪問サービスの実現

問 6月に法制化され最後まで住み慣れた家で過ごすことを可能にする本サービスの実現について伺います。

希望にできるだけ沿えるように努めてまいります。

長谷川 則夫議員

市庁舎の耐震対策を早急に



築後約30年が経過した市役所本庁舎

問 市庁舎の耐震対策はどのように進めていますか。

答 庁舎は現行の耐震基準やバリアフリー法等の関係法令に適合していない箇所があります。また建設後30年を経過し、老朽化が著しいことから、対策が急がれています。議会からの庁舎改修基本設計契約中止を受けて、職員による庁内検討委員会での検討や、学識経

問 市庁舎の耐震対策はどのように進めていますか。

鈴木 泰彦議員

幼稚園就園奨励金の補助復活

問 子ども手当が見直され廃止となった際には、幼稚園就園奨励金の市独自のの上乗せ補助の復活を予定しているのか伺います。

小規模学童クラブの運営の危機

問 利用人員が少ない学童クラブの健全な運営ができ

る施策について伺います。

答 まずは開設時間や指導員の雇用条件等の見直しを運営者サイドにおいて実施して頂きたい。その上で市においても、経営上の問題点を検証し学童クラブの適

岩田 典之議員

市長の政治姿勢について

問 どのような市政運営か。

問 役所業務のスリム化は。市民と行政の協働で地域経営を進めることです。

問 行政マンと市長の違い。

問 千葉NT事業収束に向けてどのように取り組むのか。

問 市政全体に大きな責任を負うべきものと考えます。

問 負の遺産を残したままの収束は絶対に許すことはできません。UR撤退までに北環状線整備と総合公園整備に全力を尽くします。

問 市長は政治家だ。行政マンの延長で市長をやっている。市長は方向や政策を変えることができる。自分の責任において重い判断と決断ができる。

問 駅前駐車場の確保は。大店法の要件である用地確保をしております。

問 行政の継続性も重視。

問 北総鉄道への補助は。4年間は出しますが、5年目以降は出せません。

問 市民との意見交換は。

問 ミニ懇談会とタウンミーティングを考えています。

植村 博議員

市の防災体制の見直し

問 防災無線の機能向上は。現地確認し対応します。

問 また、携帯電話やパソコンメールで配信します。

安全安心な地域社会構築を

問 独居老人無縁社会、市民の孤立化を防ぐには。

問 高齢者クラブ、社会福祉協議会を支援。民生委員社会づくりを目指します。

働く意欲のある高齢者対策

問 働く意欲のある高齢者対策はありますか。

問 シルバー人材センターや、市の無料職業紹介所を開設。人材センターへの委託は2千万円強です。高齢

者の力を地域の活動として活かせるよう検討します。

多田 育民議員

市長の政治理念と政策は

問 市長は「ひとつになろうまとめる力」「対立から対話へ」と言っておられますが、その理念とするところは何か。

問 議会と行政という二元代表制のもとで、対話を基

桜台地区の問題点について

問 北環状線の開通は。

問 平成25年度の整備完了を目指して、積極的に取り組んでまいります。

問 防災無線放送設備の見直しはどのようにしていますか。

問 今年度から3ヶ年で行う地域防災計画の見直しにあわせて検討します。

問 駐輪場の料金問題は。議会とも協議しながら進めます。

子どもたちを、放射線から守ろう



問 福島第一原発事故に伴い線量が低くても、子どもが被曝して、将来の健康が心配です。白井市は安全基準を批判の多い国の年間20ミリシーベルトに合わせています。この理由は。

問 文部科学省が福島県に向けた通知の部分について一つの目安ということですが、5月27日の文科省通達で、今年度学校において児童生徒が受ける線量は当面年間1ミリシーベルトを指すとあります。市が受け入れない理由は。

問 基本的にはいつそれに達するのかわからないまま明確に表現されておりませんので、当面は年間20ミリシーベルトがまだ適用されて

いると判断しています。問 川口市は独自の基準を設けたが、白井市は。問 文部科学大臣が本来基準を示すべきです。市としての基準は今のところ定める予定はございません。問 「富士地区の防災と道路整備」「白井市文化会館と総合公園構想」についても質問しました。

福井 みち子議員

市長の政治姿勢と重点施策

問 市長の考える市の将来像とまちづくりは。

答 住んでみたい・住んでよかった・住み続けたい市を目指します。まずは財政を健全にして、安定・継続性のある行政運営をします。

問 議会との関係は。

答 議会と行政は緊張ある関係が必要です。対話によって情報を共有し、同じ土俵に立って真剣な議論をしていきたい。

問 子ども医療費助成は。

答 市単独でも24年度までに通院部分を小学校6年生まで拡大します。自己負担・所得制限を変更する考えはありません。

問 介護施設の誘致と地域包括支援は。

答 施設整備を次期の第5期計画に位置づけ、待機者解消を図ります。訪問診療・看護など医療に関しては課題として取り組みます。

問 調整区域の開発指導は。

答 事務処理市になるまでに、立地基準・開発基準など、都市マスタープランとの整合を図りながら条例制定を検討します。

問 市単独でも24年度までに通院部分を小学校6年生まで拡大します。自己負担・所得制限を変更する考えはありません。

古沢 由紀子議員

地域防災計画の見直しを

問 3月11日の東日本大震災後、房総沖地震、関東直下型地震、東海地震等が高い確率で指摘されていますが、対応について伺います。

問 災害に強い住環境づくり、地域主体の避難体制や支援体制の整備、避難所の耐震化等を早急に進めます。

問 広域で罹災した時は他市からの支援が遅くなり食料等の備蓄が必要ですが、見直しは。

問 備蓄倉庫のキャパの問題、事業者との協定等を含め、検討していきます。

問 復旧か復興かの選択は災害の規模によりますが、法整備等は全国の自治体で国に要望する等、検討が必要であると考えます。

影山 廣輔議員

市長の政治姿勢を問う

問 当初予算で削られた北総線・駐輪場・自治基本条例のうち、北総線関連しか補正予算にありません。基

本計画の尊重をうたう市長が、計画で重点事項扱いの自治基本条例の予算を素通りする等、住民参加が前市長より著しく後退したのは。 答 条例については、市民参加、協働などを市民と確認し合ってから検討します。

問 調査研究のための予算を削って、条例の検討とは。 答 予算は市民向けの公聴会・講演会が主な内容でしたが、調査研究については、既定の予算内で進めます。

素田 久美子議員

市長の政治姿勢を問う

問 公約であるリーダーシップは、どのように発揮されているか伺います。

問 就任後すぐに放射線対策の指示を出しました。

震災、その後の対応は

問 今や節電は重要な課題です。市の取り組みは。

問 白井市緊急節電対策計画を策定し、20%削減目標を掲げました。

問 多くの市民は放射線への不安を抱えています。正しい知識を学ぶために

永瀬 洋子議員

市長の政治姿勢を問う

問 2011年は東日本大震災が起こり、日本にとっ

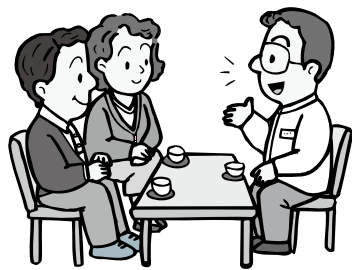
ては忘れることができない年になりました。白井市においては、議会の市長不信任決議を受け、5月に市長選挙が執行されるという異

例の年でもありました。

ては、それぞれの役割がある議会と行政ですが、同じ条件のもとに議論し、相互理解し、市民のための施策をまとめていく。そのような気持ちで訴えました。

問 「対話」と「現場主義」を実現させるには。

問 行政と議会の意見交換の場を増やし、市民との意見交換の場を設けます。施策を進めるにあたっては、机上で考えるだけではなく、



山本 武議員

市長の公約進捗と政治姿勢について

問 市長は「意見の違いを対話で解決したい」と所信で述べられました。

問 すべて解決できるとは言いませんが、対立点があれば議論し合意点を探り出せると考えています。

問 市長就任挨拶で現場主義をモットーすると唱えられていますが。現場主義の意味を説明してください。

問 市長候補者として政策を訴える中で、市民の目線で見え聞き政策に活かせるようにとの思いを表現しました。

問 セミナーを開催しては。 答 講演会開催に向けて日程調整をしています。

問 放射線が与える市の基幹産業である梨への影響は。 答 県の測定により、梨も出荷前に検査をし、結果が出た時点で公表します。

鳥飼 博志議員

防災体制充実について

問 職員向け災害対応シミュレーション訓練実施は。

問 災害対策本部の設置伝達訓練を行っています。全職員の行動マニュアルは今後必要と考えています。

問 避難所の職員配置は。 答 職員だけでは対応できず、自治会、防災組織との

連携が必要だと思います。 問 指定管理の公民館に設置の避難所の運営責任は。 答 公民館の避難所設置・運営は市の責任です。

の連携は今後の課題です。 問 避難経路と標識は。生垣設置奨励補助の充実。 答 地域防災計画を見直し避難経路を考えたい。避難標識は設置していません。生垣設置補助金は廃止。

問 消防団は在来地区、自主防災組織はニュータウンと分かれている。防災体制の連携・統一が必要では。 答 消防団と自主防災組織はともに、役目に応じて必要な組織と認識しています。

問 地元的大型店及び商店等との防災資材や災害時等の協議、協定状況について伺います。

問 市では災害に関する協定を39の団体、事業者と締結しています。このうち市内では12の団体、事業者と締結しており、早急な支援物資の調達、配布は市内の事業者にお問い合わせいただくことが素早い手段と考えています。

防災体制の点検

石田 信昭議員

地場産業の更なる活性化の対策について

問 3月議会で請願採択された、住宅リフォーム資金助成制度の今後の進め方について伺います。

問 既に県内で同様の事業を実施している市町村の実施状況の把握と、国県の助

成制度の活用が図れるかを含めて検討していきます。

問 23年度の県内での実施状況について。

問 いすみ市の他に2市2町での実施を確認しています。

問 以前言われてた地域活性化協議会の中で値下げの話は進むのか。

問 運賃値下げを検討するための組織ではありません。

問 値下げの話し合いの場はあるのか。

問 値下げの話をする会合は、まだ設置されていません。

問 北総鉄道株主総会出席で発言するのか。

問 公費を使わない値下げと、アクセス特急の市内駅停車の支援を話します。

中村 繁太郎議員

市長の政治姿勢を問う

問 33年間の行政経験をもとに活かすのか。

問 行政トップとして行政の経験を活かして、議会、市民と対話し施策に反映させていきます。

問 北総線に対して税金の投入は4年間だけなのか。

問 合意の期間内はこれを堅持していき、その後は公費の負担なしで更なる値下げを目指します。北総線との合意の良し悪しは答弁を控えます。

平成22年度 政務調査費の公表

■ 平成22年度 政務調査費収支報告 (平成22年4月～平成23年3月)

議員名	交付額	研究研修費	調査旅費	資料作成費	資料購入費	広報費	公聴費	その他の経費	合計	返金額
石井 恵子	360,000			31,466	122,035			60,000	213,501	146,499
長谷川則夫	360,000				121,696	68,968		60,000	250,664	109,336
影山 廣輔	360,000	52,000	17,455		33,694	118,581	27,805	88,300	337,835	22,165
山本 武	360,000	15,000		130,883	59,110	106,446	27,805	60,000	399,244	0
幸正 純治	360,000	135,620	17,455	73,793	15,565	30,000	27,805	60,000	360,238	0
秋本 享志	360,000			129,458	84,160	47,102		88,140	348,860	11,140
福井みち子	360,000	106,360			128,837	100,000	27,805		363,002	0
古沢由紀子	360,000	6,040		17,465	69,439	120,000		60,000	272,944	87,056
谷嶋 稔	360,000				76,490	47,102		60,000	183,592	176,408
素田久美子	360,000			20,339	140,350			60,000	220,689	139,311
柴田 圭子	360,000	147,475			193,320		27,805		368,600	0
松井 節男	360,000	12,400		83,428	126,027	128,239		24,000	374,094	0
石田 信昭	360,000			92,400	60,055	120,000		82,775	355,230	4,770
中村繁太郎	360,000	2,000	17,455	105,000	108,270	19,699	8,912	106,755	368,091	0
永瀬 洋子	360,000	67,420			255,906		18,893	36,000	378,219	0
神田 悦男	360,000	10,000		3,530	9,600	120,000	17,581	60,000	220,711	139,289
多田 育民	360,000	140,680			108,086	54,188		60,000	362,954	0
鳥飼 博志	360,000	120,744		18,630	61,851	98,362	76,635	60,000	436,222	0
岩田 典之	360,000	34,510	29,375		91,330	81,890	27,805	95,090	360,000	0
長野 紘一	180,000			610	4,665			67,858	73,133	106,867
合 計	7,020,000	850,249	81,740	707,002	1,870,486	1,260,577	288,851	1,188,918	6,247,823	942,841

政務調査費は、議員報酬とは別に議員活動に必要な調査研究費の費用として支払います。

1人当たり年額36万円で、使用しなかった費用は市へ返納します。

各議員の使用内容は、左表のとおりです。

請 願

請願第3号 地方消費者行政を充実させるため、地方消費者行政に対する国による実効的支援を求める意見書提出を求める請願書

審査の結果、賛成全員により採択されました。

【主な質疑と答弁】

問 市の消費生活相談室の実態は。

答 月曜日・水曜日・金曜日の午前10時から午後4時の週3日、3名の相談員で開設しています（執行部）。

問 地方消費者行政活性化交付金の用途は。

答 消費生活相談員の人件費分、研修参加費等や周知啓発を目的とした各種パンフレット等の資料経費です

（執行部）。

問 相談窓口等の具体的な制度設計は。

答 独自で消費生活センター等を開設できる公共団体は良いのですが、財政的な観点から開設できない所は実態が把握できておりません。このようは状況から国が、具体的な相談窓口等の制度設計をするべきと考えます（参考人）。

問 消費生活センター・相談窓口の設置状況は。

答 消費生活センターは平成21年度当初で501件あり、また、今後2年間で150カ所の開所予定が見込まれております（参考人）。

問 相談窓口の広域連合は。

答 相談窓口は市町村各々の設置が望ましいと考えま

すが、相談事例の複雑性や専門性の観点から、各々で対応は大変厳しいと推察されます。よって広域で負担や役割を共有できる連合という意見には賛成であり、加えて弁護士会との連携も必要と考えます（参考人）。

【主な討論】

◆賛成◆

●「国による実効的支援」と市における財政健全化における職員のスリム化の中で、消費生活相談員の待遇改善は相反することもありませんが、消費者保護の観点から国による具体的な制度設計を示すことは必要であると考え賛成いたします。

●本市における消費生活相談は概ね良好であると考えますが、全市町村にお

編集後記

台風6号は東日本に大きな被害をもたらすことなく、千葉県東方沖から北上して関東地方に涼しい状態をもたらしました。

梅雨入りしてから雨の少なかつた畑にも恵となりました。

今回は今回の議会だよりは紙面構成を特例で変更しています。読んでわかりやすい紙面を目指します。

（長谷川）

前期に引き続き委員を拜命することとなりました。

税金投入するも未だ解決の糸口も見えない北総高運賃問題や市庁舎の整備問題、何よりもURの

ニュータウン事業撤退も間近で、白井は「お仕着せのまちづくり」からの脱却が何よりも求められると思います。（影山）

時代の流れを読む目を培い、変化を先取りしていくには情報の収集や新しい知識の習得を絶えず心がけ、勉強を重ねていくことが大切。松下幸之助は、社会に出れば勉強が求められる。日々努力、日々研鑽、日々工夫なのだと言った。その根底に理念・哲学がないと時代に流されるとも。まず机の前に座ろう。（植村）

福島第一原子力発電所の事故関連で「やらせ問題」等で電力事業者や事もあるうか、原子力保安院までがコンプライアンスの欠如で国民から信頼を大きく失っております。新たに選出されました私どもも、このことを他人事とせず、戒めとしさらに法令を遵守し、議会活動を推進いたします。

（鈴木）

東北地方沿岸部を中心に広範囲に甚大な被害を発生させた東日本大震災！この震災によって、放射能問題や、これらにかかわる風評被害などから、当市においても市民生活が決して安定しているとは思えない。

市民が安全で安心して生活できる防災体制とは



陳情第3号 大幅増員と夜勤改善で安全、安心の医療・介護を求める陳情書（議長報告）

陳 情

市へ返納します。

消費生活相談は、多種多様な相談内容によって時として精神的な重圧もあり、非常勤体制下での対応が難しい場合もあるうかと考えます。相談員の早急な地位・待遇の向上が、市民が安心して相談できる、消費生活相談窓口の確立に繋がるものとし賛成いたします。